

修理・お取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.45～49)をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

ご質問に自動でお答えします! (24 時間受付)
TOTO (株) ウォシュレット専用チャットへ
チャットボット <https://jp.toto.com/support>



TOTO (株) お客様相談室へ
TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00～17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の
TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ
ホームページ <https://www.tom-net.jp>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02



受付: 年中無休
受付時間: 8:00～19:00
訪問修理: 年中無休 (一部地域を除く)
営業時間: 9:00～18:00



交換部品・別売品
ご購入は

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへ
TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99



受付時間: 平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入は TOTOWeb ショップへ (24 時間受付)
<https://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を!



こんな症状は
ありませんか?

- 水漏れする (配管接続部、ウォシュレット本体)
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を開けて、必ず TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご相談ください。

※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

こちらからはご愛用者登録はできません。
(メーカー管理用です。)



この印刷用版下データは、重版権が侵害多数雇用企業 サンアクト TOTO (株) で作成しました。
「TOTOグループ」は職がいの者雇用の推進に努力しております。

TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <https://jp.toto.com>

2021.2.5
D07898R

TOTO

取扱説明書 保証書付

ウォシュレット® PS

「ウォシュレット」は TOTO 株式会社の登録商標です。



washLét.

PS1 ・ PS1A TCF5514 型



- このたびは、本製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。

ご使用の製品名・品番を
ご確認ください。

製品名・品番を
便ふた裏などに記載しています。



お使いの機種によって使える機能が異なります。

もくじ

お使いの機種をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。



便器洗浄リモコンがある機種です。

・機種によって便器洗浄リモコンが異なります。



きれいを守る せいでついで



自動でせいでつ機能がはたらきます。
(詳しくはP.16・17)

機能		製品名(機種)		参照ページ
		PS		
基本機能		品番		18
		お使いの機種		
洗い		PS1		●
洗いかたを変える		PS1A		
温度を変える		TCF5514型		20・21
においとる				
きれいでついでつを保つ				
汚れをつきににくくする				
水を流す		オート便器洗浄*1		●*2
		リモコン便器洗浄*1		
便座を温める		暖房便座		-
節電する		オフタイム節電		22・23
水の流れる音を鳴らす		擬音装置「音姫」*3		16・18
管理の手間を削減		室温が約26℃以上になると自動で便座の温度を「切」にする		●
お手入れする		便ふた着脱*4		37
		ノズルそうじ		●
		抗菌		52

※1 PS1 (便器洗浄リモコンが付いていない機種) では使用できません。
 ※2 立って使用したときはオート便器洗浄しません。
 ※3 自動で水の流れる音を鳴らす設定もあります。
 ※4 便ふた付の場合のみ

	座る	立ち上がる
便器内のおいとる	脱臭	オートパワー脱臭
便器内の汚れをつきににくくする	プレミスト	
きれいでついでつを保つ		ノズルきれい

はじめに

- 安全上のご注意4
- 使用上のお願い8
- 各部のなまえ10
- 準備12

使いかた

- 基本の使いかた16
 - オート機能のはたらき16
 - 脱臭 / オート便器洗浄 / ノズルきれい
 - プレミスト / 擬音装置「音姫」
 - リモコンを使う18
- 温度調節(便座 / 温水)20
- 節電機能22
- いろいろな使いかた26
 - 設定一覧26
 - オート機能28
 - その他設定33

お手入れ

- お手入れ34
 - 電源プラグ34
 - ウォシュレット本体35
 - 本体のすき間36
 - 脱臭フィルター38
 - ノズル38
 - ノズルそうじ
 - 給水フィルター付水抜栓39

必要なとき

- こんなときは40
 - 停電・断水で水が流せないとき40
 - リモコンで操作できないとき (電池交換)40
 - 脱臭が弱くなったとき41
 - 凍結予防をするとき42
 - 長期間使わないとき43
- 故障かな?と思ったら45
- アフターサービス50
- 重大事故防止のお願い51
- 仕様52
- 交換部品 / 別売品53
- 定期的な点検54
- 保証書55

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。



してはいけない
禁止の内容です。



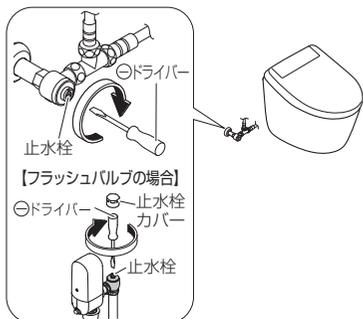
必ず実行していただく
強制の内容です。

警告

故障したままで
使いつづけない！

■故障したときは…

- 電源プラグを抜き、
止水栓を閉める



●故障とは

配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると

火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因になります。

■設置するときは…

- 車輦や船舶などの移動体に設置しない
(火災、感電、ショート、故障や、便座、便ふた、ウォシュレット本体などがはずれて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…

- 飲用可能な水以外は使わない
(故障や皮膚の炎症などの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…

- ウォシュレット本体や電源プラグに、水やお湯、洗剤をかけない
(火災や感電、発熱、ショート、製品の割れによるけがや室内浸水の原因)

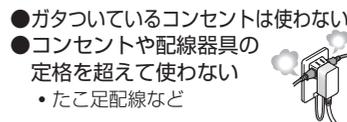
■お手入れや点検のときは…

- 逆流防止装置は、定期点検する
(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因)
⇒アフターサービス「定期点検のすすめ」(P.50)

火災、感電、 発熱、ショートを 防ぐために

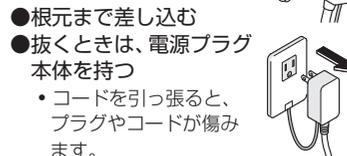
■電源コード、電源プラグなどは…

- ぬれた手で抜き差ししない
- 雷が発生しているときは、触れない
- 破損するようなことをしない
 - ・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など



- ガタついているコンセントは使わない
- コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
 - ・たこ足配線など
- 指定の電源(交流 100V)以外で使わない
- 給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
(結露などによる、火災や感電の原因)

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。
- コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする
(ショートの原因)



■設置するときは…

- 浴室など、湿気が多い場所に設置しない
- アース(D種接地)工事は、必ずする
(故障・漏電時の感電の原因)
・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、お手入れ、点検のときは…

- たばこなど、火気類を近づけない
- 分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…

- 必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

身体への影響を 防ぐために

■お使いのときは…

- 便座に長時間座らない
(低温やけどの原因)
 - ・低温やけどを防ぐために、次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」にしてください。
[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、身体の不自由なかた
[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深酒、疲労の激しいかたなど
- 化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
 - ・身体への著しい障がいまねくおそれがあります。
- 電池の液が漏れて、身体や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流す
(目や皮膚の障がいまねく原因)

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

水漏れや 室内浸水を 防ぐために

■水漏れが発生したときは…

- 止水栓を閉める

■お使いのときは…

- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- 使ったあとは、必ず水を流す
(便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良となる原因)
- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
(オート便器洗浄^{※1}がはたらくと、汚水があふれによる室内浸水の原因)
 - 市販の詰まり除去用の器具(商品名: ラバーカップなど)を使ってください。
- 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
(結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
 - トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

- 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)
- 給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が0℃以下になるときは…

- 凍結による破損の予防をする
(ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
 - 水抜きを行ってください。
 - 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

けがを 防ぐために

■お使いのときは…

- 破損部はさわらない
- 便座・便ふたを持って製品を持ち上げない
(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)
- 座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、便座の固定部を専用部品に取り替える(有料)
⇒ TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ
- ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む
 - 軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。
(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
(割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)
- 電池の＋表示をよく確かめて入れる
- 使い切った電池は、早めに取り出す
- 電池を交換するときは、
 - 2本同時に新しい電池と入れ替える
 - 新しい電池2本の銘柄をそろえる
[銘柄の指定なし](電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因)

■お手入れのときは…

- プラスチック部分(ウォシュレット本体など)や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
 - トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
(故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

■長期間使わないときは…

- 止水栓や元栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
 - 再使用時は、一度通水してから使ってください。
(火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)
- リモコンから電池を取り出しておく
(電池の液漏れの原因)

※ 1 オート便器洗浄機能がある場合のみ

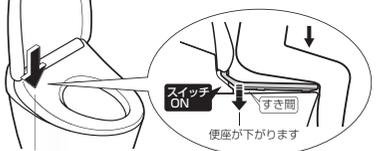
使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために

- リモコン受信部をふさがない

＜着座スイッチについて＞

- 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。(着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。)



着座スイッチ (内蔵)

- 便座に深く腰かけてください。
- 便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。



お知らせ

- 体重の軽いお子様ที่ใช้される場合は、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- 便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

■正しくお使いいただくためのご注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。(目安: 約10秒～20秒)
また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。
また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために

- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく



- 便ふたに寄りかからない



■誤作動や故障を防ぐために

- 落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく
- 便座・便ふたカバーは取り付けできません。(着座スイッチが正常に検知しない、また便座・便ふたが正常に開閉しない原因)



- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。(安全装置が誤作動する原因)
- ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない(故障や変色の原因)
- リモコンの操作面に強い力を加えない
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
・便器に残った洗剤はふき取ってください。
- 便ふたをはずしたまま使用しない
便ふたを取りはずしてご使用になるとき(便ふた付の場合)は、部品交換が必要です。TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへご連絡ください。(裏表紙)
- 直射日光を当てない
(変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレットの誤作動の原因)
- ラジオなどは、ウォシュレットから離して使う(ラジオに雑音が入る原因)
- 幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
(取り付けたままと、一部の機能が使えない原因)
- 便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない
(着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因)

水まわり用車いすをご使用の方へ

設定の変更が必要です。
⇒ お問い合わせは TOTO (株) お客様相談室へ

■機器認定

- 本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。証明表示は無線設備上に表示されています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。



の場合

- ・本機内蔵の無線装置を分解/改造する
- ・本機内蔵の無線装置に貼られている証明ラベルをはがす

■リモコンについて

- この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。



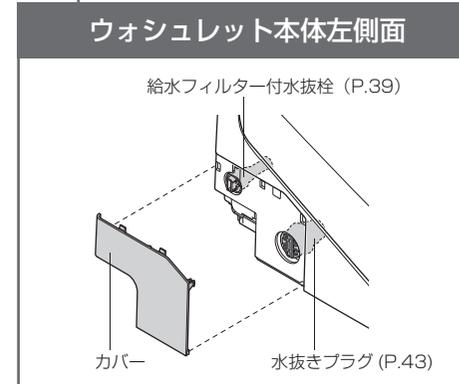
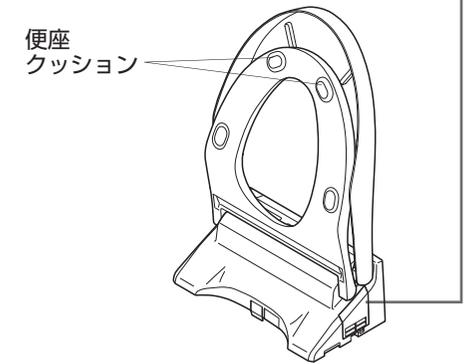
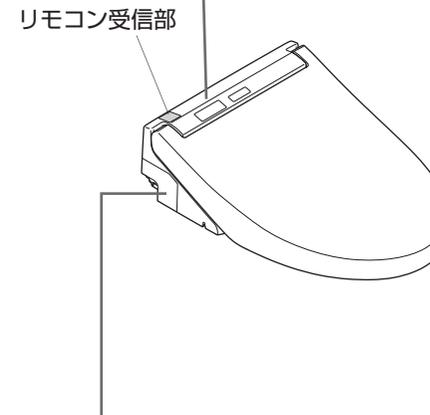
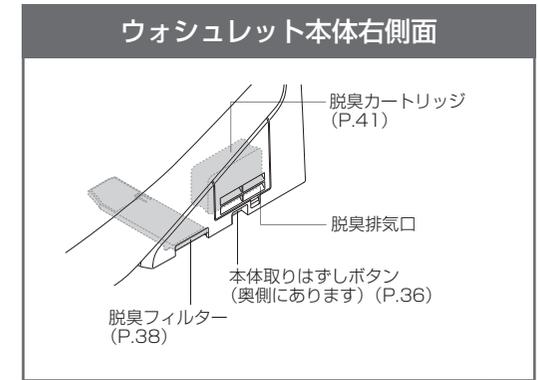
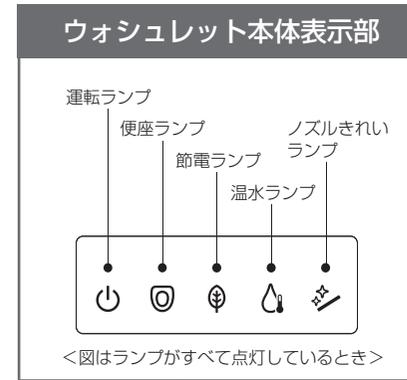
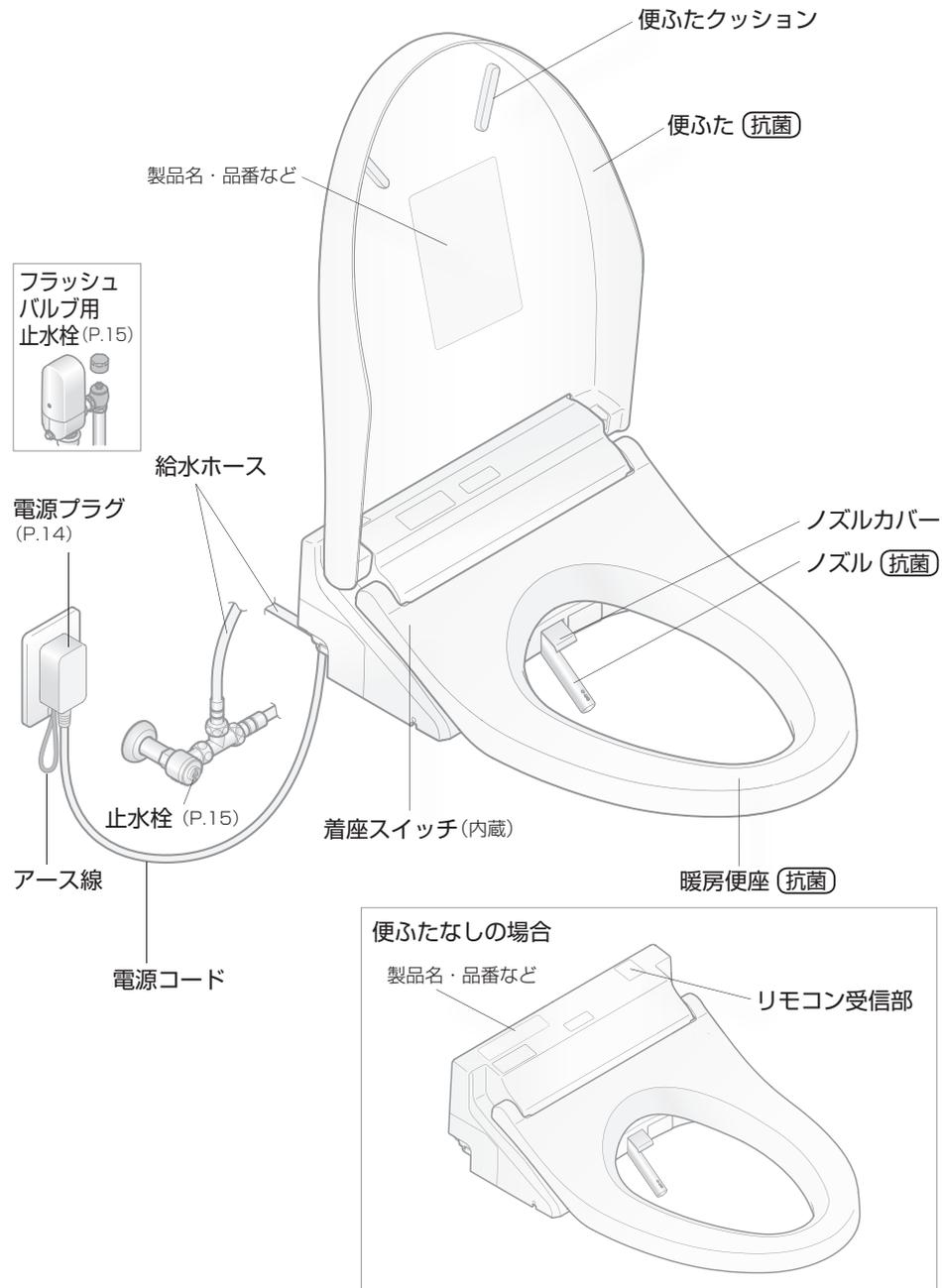
の場合

- ①この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ②万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、TOTO (株) お客様相談室(裏表紙参照)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えばパーティションの設置など)についてご相談ください。
- ③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、TOTO (株) お客様相談室(裏表紙参照)へお問い合わせください。

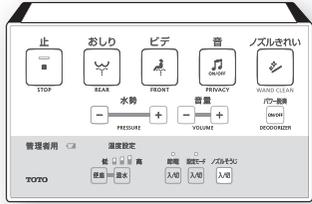
《電波を使う機器から離す》

- 電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からはできるだけ離してください。
 - ・電子レンジ
 - ・無線 LAN 機器
 - ・Bluetooth 対応機器
 - ・その他 2.4GHz の電波を使用する機器(デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)

各部のなまえ



•この説明書は便ふた付のイラストにて説明しています。



便器洗浄リモコン (PS1A の場合)



•機種によって便器洗浄リモコンが異なります。

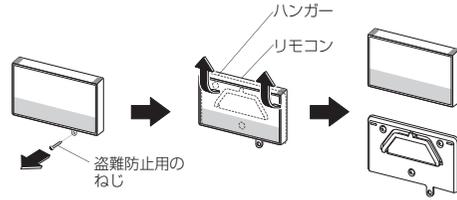
■電池について

- 電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
- 電池の破裂や液漏れなどを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.5、7)

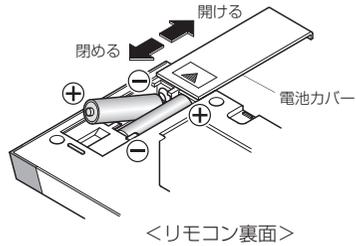
1. 電池を入れる

<ウォシュレット用リモコン>

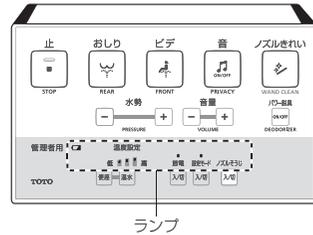
- 盗難防止用のねじを取りはずし、リモコンをハンガーから取りはずす



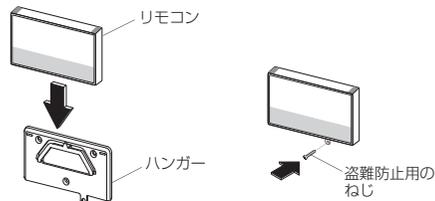
- 電池カバーを開き、単3乾電池を2本入れる



●乾電池を正しくセットすると、リモコンの全ランプが約2秒間点灯します。



- リモコンをハンガーに取り付け、盗難防止用のねじを取り付ける

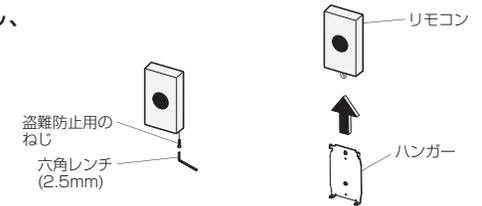


1. 電池を入れる

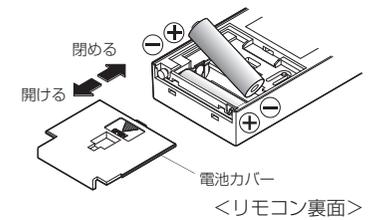
<便器洗浄リモコン>



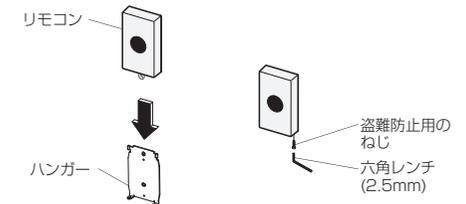
- 盗難防止用のねじを取りはずし、リモコンを真上に引き上げてハンガーから取りはずす



- 電池カバーを開き、単3乾電池を2本入れる



- リモコンをハンガーに取り付け、盗難防止用のねじを取り付ける



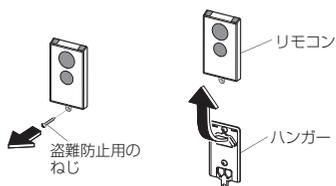
1. 電池を入れる

<便器洗浄リモコン>

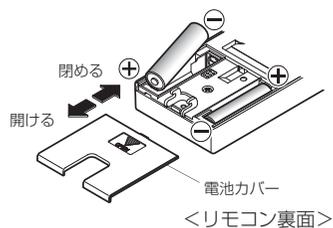


の場合

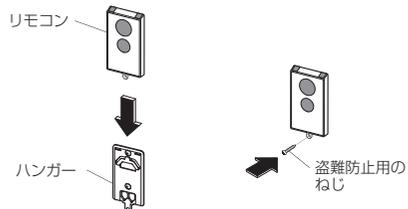
1 盗難防止用のねじを取りはずし、リモコンをハンガーから取りはずす



2 電池カバーを開き、単3乾電池を2本入れる



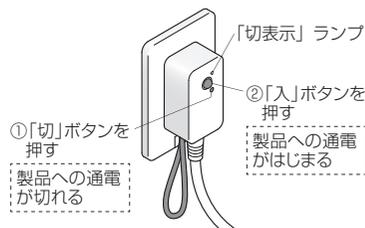
3 リモコンをハンガーに取り付け、盗難防止用のねじを取り付ける



2. 電源を入れる

1 電源プラグを差し込む
(ノズルがいったん出て戻る)

2 電源プラグの作動確認をする※1



「切表示」ランプが、①で点灯、②で消灯すれば正常です。

3 「運転」ランプの点灯を確認する



※1 電源プラグには、製品内部で漏電が起きたときに、製品への通電を切る「漏電保護機能」がついています。正しく作動するか確認してください。

3. 止水栓を開ける

1 止水栓を全開にする
止水栓を矢印の方向に回してください。



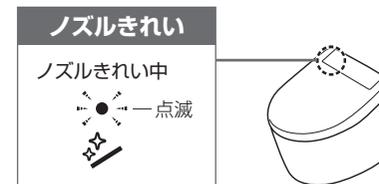
基本の使いかた オート機能のはたらき

ふだんは自動できれい除菌水を使ってきれいにします。



左記は初期設定での動きです。(擬音装置「音姫」を除く)

●設定を変えてご使用いただくこともできます。→「いろいろな使いかた」(P.26～ P.33)



きれい除菌水とは

水(水道水および飲用可能な井戸水(地下水))に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる除菌成分(次亜塩素酸)を含む水です。

時間がたつともとの水に戻るので、環境にやさしいのが特長です。

- ・「きれい除菌水」は汚れを抑制するもので、おそうじが不要になるものではありません。
- ・使用・環境条件(水質や対象物の材質・形状など)によっては、効果が異なります。

リモコンのボタンを押してきれい除菌水を使うこともできます。

■ノズル



(ノズルを洗浄したあと、ノズル付近から水が出ます。)

●ノズルを出してお手入れをしたいとき⇒「ノズルそうじ」(P.38)

- ※1 毎回清潔にご使用いただくために、便座から立ち上がると、ノズル内の残水を抜きます。
- ※2 PS1以外
- ※3 立って使用したときはオート便器洗浄しません。
- ※4 洗浄機能(おしり・ビデなど)を使用しない時間が約8時間になると、自動でノズル洗浄します。(ノズル付近から水が出ます。)
- ※5 自動で水の流れる音を「鳴らす」に設定したときの動きです。
 - ・自動で水の流れる音を鳴らす設定にするときは
 - 擬音装置「音姫」の入/切(P.32)
- ※6 音が鳴っている間に「音」ボタンを押すと、音が止まります。

基本の使いかた

リモコンを使う

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。

洗う

止める 止

おしり洗浄

ビデ洗浄

■擬音装置「音姫」

- 水の流れる音がして使用中の音を消す
- 便座に座って押した場合：便座から立ち上がって約 10 秒後に止まります。
 - 便座に座らず押した場合：約 25 秒後に止まります。音が鳴っている間に便座に座ると、便座から立ち上がって約 10 秒後に止まります。
 - 音が鳴っている間でも、もう一度押すと止まります。

■ノズルきれいボタン (P.17)

- きれい除菌水でノズルを洗浄する
- 洗浄機能（おしり、ビデなど）を使用したときに、自動でノズルを洗浄することもできます。（P.16）

■パワー脱臭ボタン

- ボタンを押すと、吸い込む力をアップしておいをとる
- 便座に座らないと、使えません。
 - 切らずに立ち上がったときは、約 60 秒後に自動で止まります。

■音量調節ボタン

- 好みの音量に調節

■水勢調節

- 水勢を 5 段階で調節
- 便座から立ち上がると標準位置（3 段階目）に戻ります。

- 「おしり」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。

お知らせ

- 便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

※ 1 リモコン送信部

※ 2 表面シート、ボタンは「抗菌」です。

リモコンで便器洗浄をするとき

流す

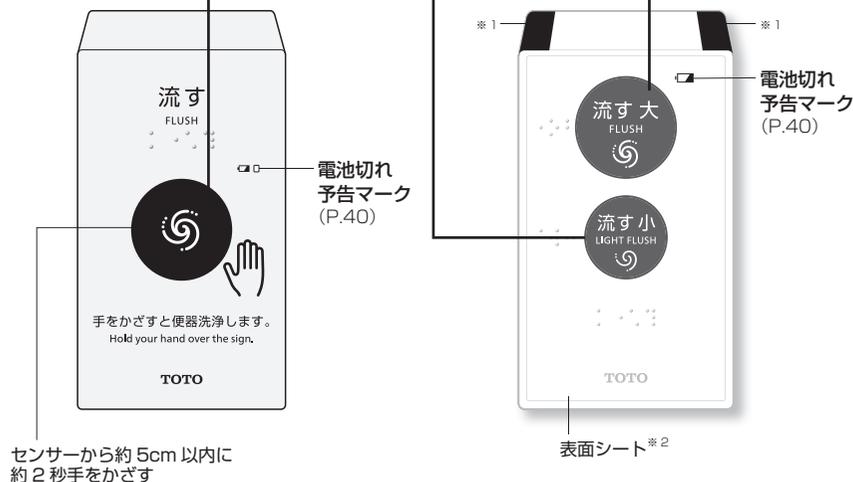
大洗浄

小洗浄

便器洗浄リモコン

(PS1A の場合)

- 機種によって便器洗浄リモコンが異なります。



センサーから約 5cm 以内に約 2 秒手をかざす

表面シート※2

おしり洗浄・ビデ洗浄について

- おしり洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・ビデとも洗浄時間は約 10 秒～20 秒を目安にご使用ください。

知っておいていただきたいこと

- ノズルの付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。
- 温水タンクは貯湯式ですので、連続して使用すると湯の温度が低くなる場合があります。

使いかた

温度調節 便座 / 温水

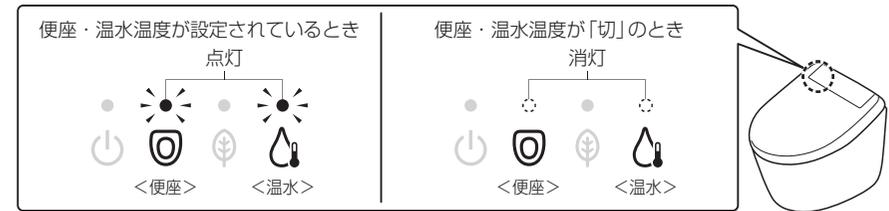
高温・中温・低温の3段階と、「切」の設定ができます。



管理の手間を削減できます

室内が約 26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にする

- 暖房便座オフモード (P.30)
- リモコンひとつで複数のウォシュレットの温度設定などをする
- ウォシュレット管理清掃用リモコン (別売品) (P.53)



使いかた

温度を調節する

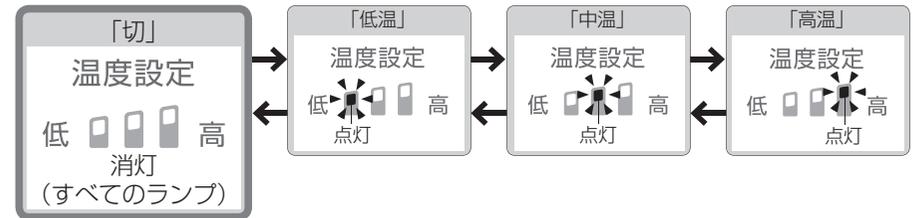
- 設定モード **入/切** を設定モードランプが点灯するまで押す(約5秒)^{※1}
- 設定したい温度のボタン **便座**・**温水** を選んで押す
・現在の温度の段階が表示される
- 手順2で選んだボタンをお好みの温度の段階になるまで繰り返し押す
1回押すたびに切り替わる
- 設定モード **入/切** を押す <設定完了>

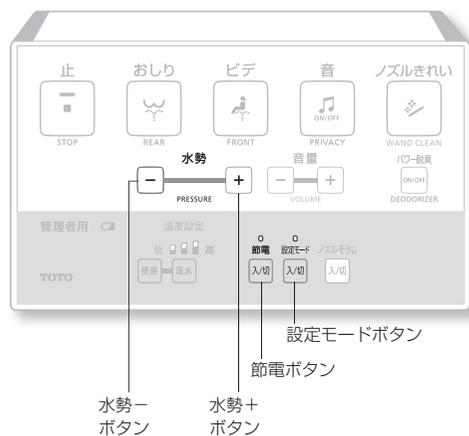
温度調節ランプは、約10秒以上ボタンを押さない時間が続くと、設定を記憶したまま消灯します。設定の途中で温度調節ランプが消灯したときは、手順2からやり直してください。

※1 点灯してから約60秒以内に次のボタンを押さないと設定モードが解除されます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。
●温度調節しても、便座や温水が温かくなならないとき→節電が「入」になっていませんか? (P.22)

便座、温水の温度を「切」にする

- 設定モード **入/切** を設定モードランプが点灯するまで押す(約5秒)^{※1}
- 「切」に設定したい温度のボタン **便座**・**温水** を選んで押す
・現在の温度の段階が表示される
- 手順2で選んだボタンを温度の段階が「切」になるまで繰り返し押す
1回押すたびに切り替わる
- 設定モード **入/切** を押す <設定完了>





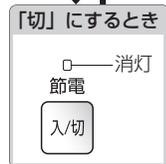
オフタイム節電

1 設定モード
「入/切」を設定モードランプが点灯するまで押す※1 (約5秒)



2 節電
「入/切」を押す

押すたびに切り替わる



3 設定モード
「入/切」押す

<設定完了>

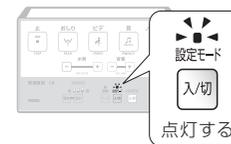


節電を設定すると「節電」ランプが点灯（緑色）します。

※1 点灯してから約60秒以内に次のボタンを押さないと設定モードが解除されます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

一定時間節電したいとき

1 節電したい時刻になったら、
設定モード
「入/切」を設定モードランプが点灯するまで押す※1 (約5秒)

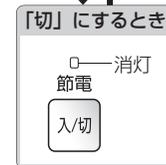


2 水勢「-」と水勢「+」を同時に10秒以上押す

・はじめに現在の設定が表示される



10秒以上押すたびに切り替わる



オフタイム節電が「入」の場合、ボタンから手をはなすとリモコンの節電ランプは点灯します。

3 設定モード
「入/切」押す

<設定完了>

いろいろな使いかた

設定一覧

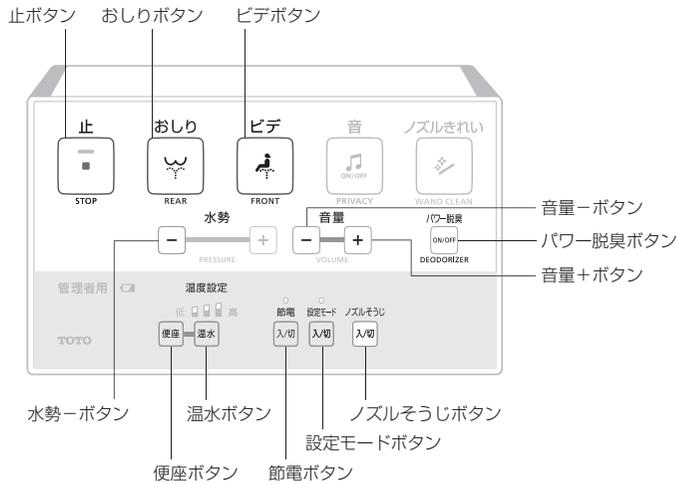
設定の種類		変更できる設定 ・太字は「はじめの設定」
管理の手間を削減	温度調節	暖房便座オフモード
		入/切
オート機能	オート便器洗浄	オート洗浄
		入/切
	せいけつ	水が流れるまで
		5秒 / 10秒 / 15秒
		ノズルきれい
		入/切
	水の流れる音	プレミスト
		入/切
脱臭		
電子音	オートパワー脱臭	
	入/切	
その他設定	擬音装置「音姫」	
	入/切	
	音の種類	
	水の流れる音 / 水の流れる音+鳥のさえずり / フラッシュバルブタイプの水の流れる音	
	電子音	
	入/切	
	設備保護洗浄	
	入/切	

設定の内容	設定できる機種	参照ページ
<ul style="list-style-type: none"> 室温が約 26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にする / しない 	すべての機種	P.30
<ul style="list-style-type: none"> 自動で便器洗浄する / しない 自動で洗浄するまでの時間を変える 	PS1A	P.29
<ul style="list-style-type: none"> 自動でノズルを洗浄する / しない 自動で便器内にミストをかける / かけない 便座に座ってからの脱臭を自動でする / しない 立ち上がってからパワー脱臭を自動でする / しない 	すべての機種	P.30 P.31
<ul style="list-style-type: none"> 自動で水の流れる音を鳴らす / 鳴らさない 音の種類を変える 	すべての機種	P.32
<ul style="list-style-type: none"> 電子音を鳴らす / 鳴らさない 24 時間以上便器洗浄されなかったときに、配管を保護するため自動で便器洗浄をする / しない 	すべての機種 PS1A	P.33

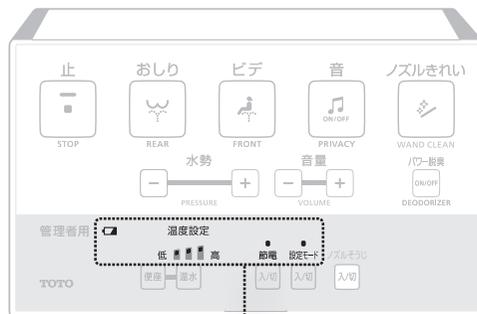
いろいろな使いかた オート機能

まず確認！

設定に使うボタン



設定中のランプ表示



【「止」ボタンを約10秒以上押す場合】

リモコンランプがすべて点滅^{※1}

※1 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと点滅が解除されます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

オート便器洗浄

自動で便器洗浄
する / しない

オート洗浄

自動で洗浄するまでの時間を
変える

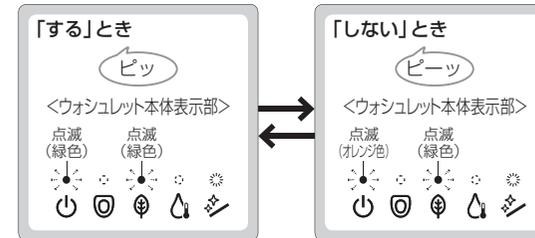
水が流れるまで

1 リモコンランプがすべて
点滅するまで、押す(約10秒)

2
約5秒以上押す

押すたびに切り替わる

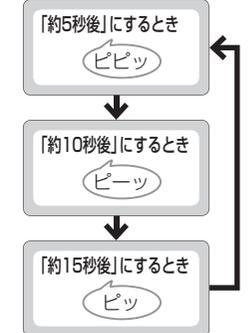
自動で便器洗浄



2 と
同時に押す

押すたびに切り替わる

自動で洗浄するまでの時間を



3 押す
<設定完了>

使いかた

いろいろな使いかた

オート機能

温度調節	せいけつ	
室温が約26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にする / しない 暖房便座オフモード	自動でノズルを洗浄する / しない ノズルきれい※1	自動で便器内にミストをかける / かけない プレミスト
<p>1 リモコンランプがすべて点滅するまで、押す (約10秒)</p>		
<p>2 同時に押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>室温が約26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」に</p> <p>「する」とき </p> <p>「しない」とき </p>	<p>2 同時に押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>自動でノズルを洗浄</p> <p>「する」とき </p> <p>「しない」とき※1 </p>	<p>2 同時に押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>自動で便器内にミストを</p> <p>「かける」とき </p> <p>「かけない」とき </p>
<p>3 押す</p> <p><設定完了></p>		

※1 ノズルきれいを「しない」に設定すると、ノズルきれいランプが消灯します。

せいけつ	
便座に座ってからの脱臭を自動でする / しない 脱臭	立ち上がってからパワー脱臭を自動でする / しない オートパワー脱臭
<p>1 リモコンランプがすべて点滅するまで、押す (約10秒)</p>	
<p>2 押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>便座に座ってからの脱臭を自動で</p> <p>「する」とき </p> <p>「しない」とき </p>	<p>2 押す</p> <p>押すたびに切り替わる</p> <p>立ち上がってからパワー脱臭を自動で</p> <p>「する」とき </p> <p>「しない」とき </p>
<p>3 押す</p> <p><設定完了></p>	

いろいろな使いかた

オート機能

水の流れる音

自動で水の流れる音を
鳴らす / 鳴らさない

擬音装置「音姫」

音の種類を変える
音の種類

1 音量 と 音量 同時にリモコンランプがすべて点滅するまで、押す(約10秒)

2 音量 押す

押すたびに切り替わる

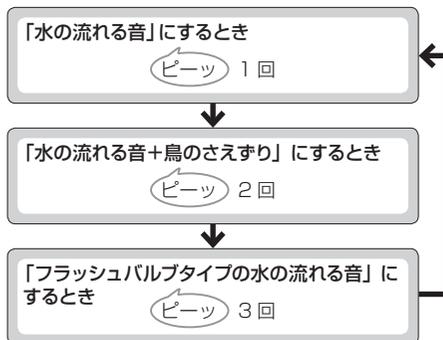
自動で水の流れる音を



2 音量 押す

押すたびに切り替わる

音の種類を



3 止 押す
<設定完了>

その他設定

その他設定

電子音を
鳴らす / 鳴らさない
電子音※1

24 時間以上便器洗浄されなかったときに、
配管を保護するため自動で便器洗浄を
する / しない
設備保護洗浄

1 止 リモコンランプがすべて点滅するまで、押す(約10秒)

2 おしり 押す

押すたびに切り替わる

電子音を



2 ノズルそうじ 設定モード と 同時に押す

押すたびに切り替わる

配管を保護するため自動で便器洗浄を

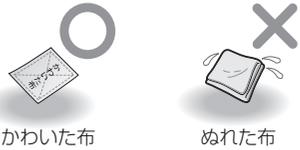


3 止 押す
<設定完了>

使いかた

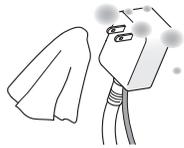
※1 各設定を変更するときは、電子音を「鳴らす」に設定しておいてください。

電源プラグ (目安: 月に1回)



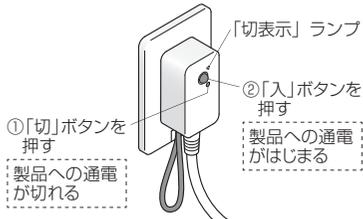
かわいた布 ぬれた布

1 電源プラグを抜き、
かわいた布でふく



2 電源プラグを差し込み、
作動確認をする

(電源プラグについて→P.14 ※1)



「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

警告

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



警告

- ❗ お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く (感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は
安全のため
電源プラグを
抜いてください。 ※1 ※2



ウォシュレット
本体

便器

プラスチック部品には、
かわいた布やトイレト
ーパーを使わないでく
ださい。(傷つきの原因)



※1 「ノズルそうじ」使用時は除く
※2 電源プラグをコンセントから抜くと節電の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。(P.24)

ウォシュレット本体



水でぬらした
やわらかい布 ・トイレトーパー
・かわいた布
・ナイロンたわし (傷つきの原因)

1 電源プラグを抜き、
水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

■汚れがひどいときは

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



・シンナー
・ベンジン
・クレンザー

2 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- ノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押し下ったり引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因)
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。(汚れ付着などによる変色の原因)

ウォシュレット本体と便器のすき間

ウォシュレット本体を取りはずして、便器の上面や本体の底面をお手入れできます。

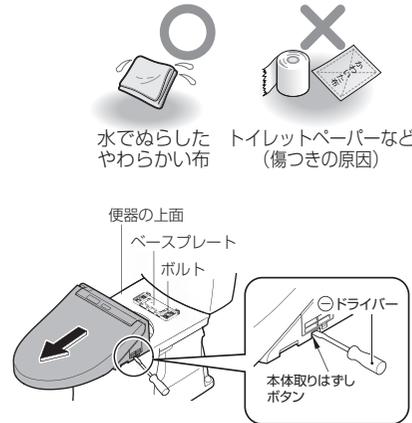
1 電源プラグを抜き、ウォシュレット本体を取りはずす

- ・無理に引っ張らない
(給水ホース、電源コードがあるため)



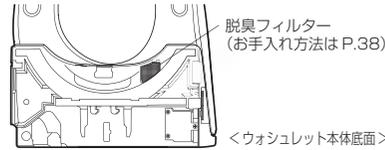
電源プラグを抜かないと、製品が誤作動し故障や感電の原因になります。

⊖ドライバーなどでボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く



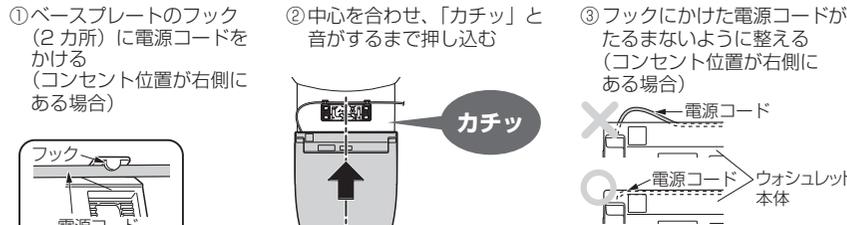
2 便器の上面とウォシュレット本体の底面をお手入れする

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、洗剤が残らないよう水ぶきする



3 ウォシュレット本体を取り付ける

- ・ウォシュレット本体とベースプレートの間に、コード類を挟み込まないようにしてください。



取り付け後、ウォシュレット本体を手前に引き、はずれないことを確認する

注意

- ⚠ ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む (ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

4 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

ウォシュレット本体と便ふたのすき間※1

便ふたを取りはずして、すみずみまでお手入れができます。

1 電源プラグを抜き、便ふたを取りはずす

便ふたを少し手前に傾ける

- 左側を外側に広げ
- ヒンジ部を凹部からはずし引き上げる
- 右側をはずす



2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

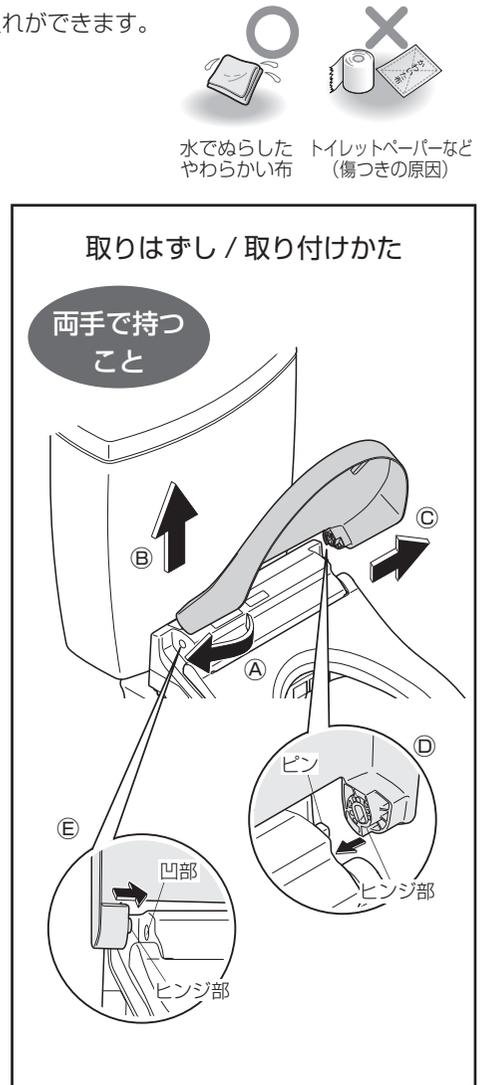
3 便ふたを取り付ける

- 右側のピンとヒンジ部を合わせる
便ふたを少し手前に傾ける
- 左側を広げながら、
- ヒンジ部を凹部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

4 便ふたを開閉して取り付けを確認する

5 電源プラグを差し込む

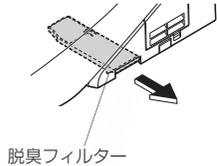
- ・「運転」ランプが点灯する



脱臭フィルター

1 電源プラグを抜き、脱臭フィルターを取りはずす

- つまみを持って、外側に引き出す
- 無理に引っ張らない (破損や故障の原因)



脱臭フィルター

2 歯ブラシなどで掃除をする

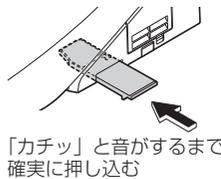
- 水洗い時は、取り付け前に水気を取る
- 汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入は P.53)



歯ブラシ

3 脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する



「カチッ」と音がするまで確実に押し込む



脱臭フィルター

給水フィルター付水抜栓

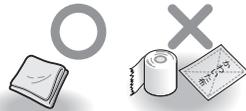
ノズル

ノズル

〈汚れが気になるとき (ノズルそうじ)〉

1 ノズルそうじ 入切 を押す

- ノズルが出て掃除のための水が出る
- 約5分後に自動で戻る



やわらかい布 トイレペーパーなど (傷つきの原因)

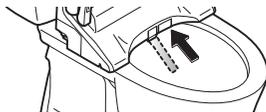
2 やわらかい布で水ぶきする

- ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない (破損や故障の原因)



3 ノズルそうじ 入切 を押す

- ノズルに戻る



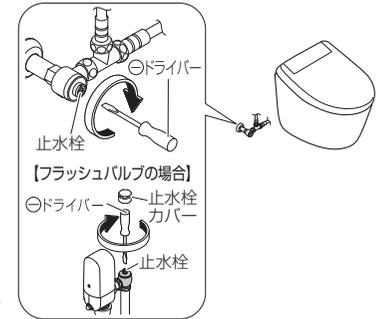
給水フィルター付 水抜栓

〈水勢が弱くなったと思ったとき〉

1 止水栓または元栓を閉める

- 給水が止まる

注意 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない (水が噴き出す原因)



止水栓
【フラッシュバルブの場合】
ドライバー 止水栓
カバー

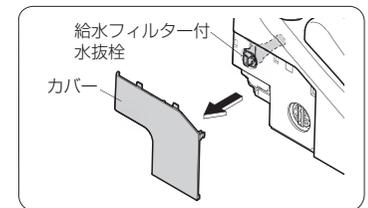
2 ノズルそうじ 入切 を押し、ノズルを伸出させたあと、

もう一度 ノズルそうじ 入切 を押してノズルを戻す (給水管の圧抜き)

3 電源プラグを抜く

4 カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

- 給水フィルター付水抜栓をドライバーでゆるめた後、引っ張る



給水フィルター付水抜栓
カバー

5 歯ブラシなどで掃除をする

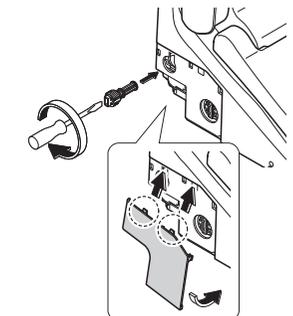
- 給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
- 汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入は P.53)



ドライバー

6 給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、ドライバーで確実に締める



7 電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する

8 止水栓または元栓を開ける (P.15)

こんなときは

停電・断水で水が流せないとき

- 1 バケツで水を流す
- 2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す
・においを防ぐため



お願い

- ・断水のときは、オート便器洗浄を「切」にしてください。(PS1以外) (P.29)
- ・断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)

リモコンで操作できないとき

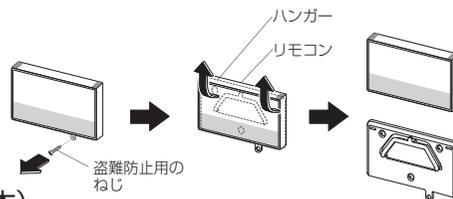
■リモコンの電池切れ予告マークが点滅しているときは、乾電池を交換してください。



乾電池の交換時期です。

■乾電池の交換のしかた

- 1 電源プラグを抜く
- 2 盗難防止用のねじを取りはずし、リモコンをハンガーから取りはずす (P.12～14)
- 3 電池カバーを開け、単3乾電池(2本)を交換する (P.12～14)
・電池切れ予告マークが消灯する
- 4 リモコンをハンガーに取り付け、盗難防止用のねじを取り付ける (P.12～14)
- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する



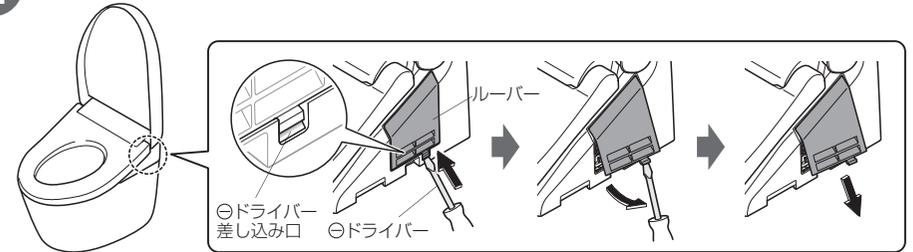
お願い

- ・乾電池を交換すると、節電機能・オート機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。

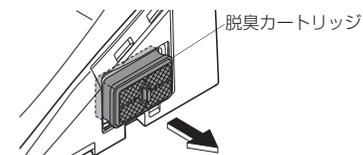
脱臭が弱くなったとき

脱臭フィルターを掃除してください。(P.38)
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入はP.53)

- 1 電源プラグを抜く
- 2 便ふたを開いて、ウォシュレット本体右側面のルーバーを取りはずす



- 3 脱臭カートリッジを取りはずす



ご注意

- ・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

- 4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける

- ・確実に奥まで押し込む



- 5 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

こんなときは

凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」を「切」にしてください。(PS1以外)(P.29)

凍結予防をするとき

1 ロータンクなどの水を抜く

	ロータンクの場合	フラッシュバルブの場合	専用止水栓の場合
① 止水栓を⊖ドライバーで閉める、または元栓を開めて、給水を止める			
② ロータンクレバーを回したり、便器洗浄リモコンなどで便器洗浄をおこなって、水を完全に抜く			—

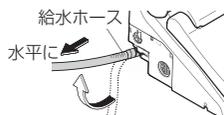
注意

- ⊘ 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)

2 ノズルを出す (給水管の圧抜き)

- ノズルそうじ
- ・「入切」を押し、ノズルを伸ばさせたあと、ノズルそうじ
- もう一度「入切」を押し、ノズルを戻す

2. 給水ホースの水を抜く



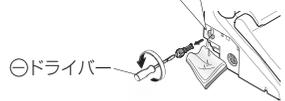
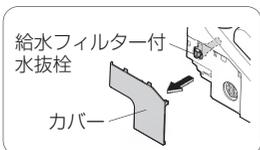
3 電源プラグを抜く

3. 水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

- ・給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

4 配管の水を抜く

1. カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす
- ・給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめたあと、引っ張る



5 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

6 便座温度を「高」、温水温度を「高」にする (P.20)

- ・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

- 再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。(P.44)

長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。
(故障やウォシュレット用タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)

水抜きのしかた

1 ロータンクなどの水を抜く (P.42 手順 ①)

2 ノズルを出す (P.42 手順 ②)

3 電源プラグを抜く

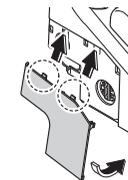
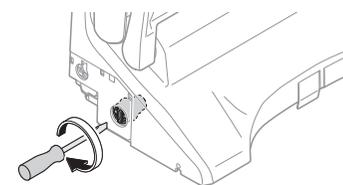
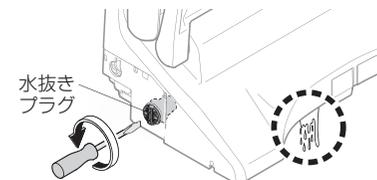
4 配管の水を抜く (P.42 手順 ④)

- ※水を抜いた後、カバーははずした状態にしておいてください。

5 水抜きプラグを空回りするまでゆるめる

- ・ノズル付近から水が出る
(水がすべて抜けるまで約3分かかります。)
- ※水抜きプラグは取りはずしできません。

6 水抜きプラグをマイナスドライバーで確実に締め、カバーを取り付ける



■凍結のおそれがあるときは

- ・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- ・再通水が必要です。(P.44)

再通水のしかた

1 止水栓または元栓を開ける (P.15)

・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2 電源プラグを抜いているときは 電源プラグをコンセントに差し込む

・「運転」ランプが点灯する

3 ノズルから水を出す

- ①便座の左側を押したまま、
- ②リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから約2分間水を出す
・ノズルから水が出るまで最大約1分かかります。
・水は紙コップなどで受けてください。
- ③リモコンの「止」ボタンを押す。



■残水が凍結して水が出ないとき

・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

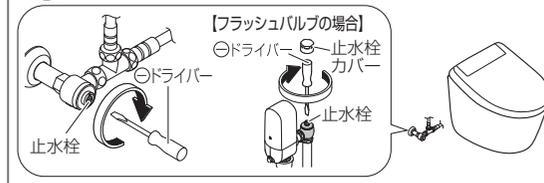
故障かな？と思ったら

まず、P.45～49の処置方法をお試しください。

それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターにご相談ください。

⚠️ 注意

❗ 水漏れが起きたら、止水栓を閉める



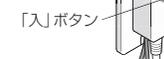
まず、ご確認ください

運転ランプが 点灯していますか？

■電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか？

→「入」ボタンを押す(ランプ消灯)

「切表示」ランプ



■「運転」ランプが点滅していませんか？

→ウォシュレット本体がきちんと取り付けられていません。再度取り付けてください。(P.36)

■配電盤のブレーカーが入っていますか？

→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する



■点灯中は節電中 (P.22、23) のため、温水、便座のヒーターが切れていることがあります。

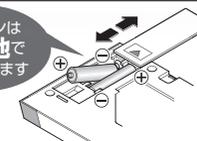
節電ランプが 点灯していませんか？

リモコンで 動きますか？

■リモコンの電池切れ予告マークが点滅していませんか？

→乾電池を交換する (P.12～14、40)

リモコンは
乾電池で
動いています



■リモコン送信部やリモコン受信部がふさがれていますか？

→障害物やゴミ・水滴などを取り除く



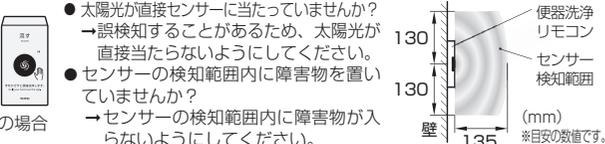
■ウォシュレットやリモコンの近くに金属物を置いていませんか？

→金属物を移動してください。

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
ノズル(洗浄水)が出ない	●約2時間以上連続して座っていませんか？(安全のため、操作できなくなります) →一度便座を立ち、再度お使いください。	-
	●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	8
	●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていますか？ →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびに はずしてください。	 9
	●「ノズルきれい」ボタンを押していませんか？ ・「ノズルきれい」ボタンを押したときは、ノズル付近からきれい除菌水が出て、ノズルを洗浄します。 →ノズルを出してお手入れしたいときは、「ノズルそうじ」をしてください。	38
ノズルは出るが 洗浄水が出ない/ 洗浄水の勢いが 弱い	●断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	-
	●止水栓が閉まっていませんか？ →止水栓を全開にしてください。	15
	●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。	39
	●水勢の設定が弱くなっていませんか？	18
洗浄水が冷たい	●水抜きプラグがゆるんでいませんか？ →水抜きプラグを確実に締めてください。	43
	●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水ははじめの温水温度が低いことがあります。 ●節電中になっていませんか？ ・ウォシュレット本体操作部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合、節電がはたらいています。 ・便座に座ると一時的に温水ヒーターが入り、約10分で温かくなります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	20,21 - 24,25
途中で止まる	●おしり・ビデ洗浄は約5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰かける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まることがあります。	- 8
ノズルから 勝手に水が出る	●ノズル付近からときどき水が出ますが、温水タンク内の水が膨張して出てくるものです。 ●ノズルきれいランプが点滅していませんか？ →「ノズルきれい」がはたらき、ノズルを洗浄しています。	19 16,17

おしり・ビデ洗浄・ノズル

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄リモコンを操作しても 便器洗浄しない	●連続してボタンを押していませんか？ (流すボタンを押した後、約10～20秒間は操作を受け付けません。)	-
	●断水していませんか？ →バケツで水を流してください。	40
	●止水栓が全開になっていますか？	15
自動で便器洗浄 しない/ タイミングが 遅い	 ●太陽光が直接センサーに当たっていませんか？ →誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。	-
	●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間→約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間が約6秒未満のとき →リモコンで便器洗浄してください。 ●便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	29 19 19 8
	●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。 (約10秒後→約5秒後または約15秒後)	29
勝手に 便器洗浄する	●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？→「切」に変更することもできます。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰かける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。	29 8
	 ●太陽光が直接センサーに当たっていませんか？ →誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。 ●センサーの検知範囲内に障害物を置いていませんか？ →センサーの検知範囲内に障害物が入らないようにしてください。	-

※1

※1 PS1以外

必要なとき

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄（オート便器洗浄）※1	勝手に便器洗浄する	<p>●人や障害物をセンサーが検知して、意図せず便器洗浄することがあります。→下記手順でセンサーの設定を変えると、改善されることがあります。</p> <p>①リモコンをハンガーから取りはずす (P.13)</p> <p>②便器洗浄リモコン裏面の電池カバーを開ける</p> <p>③<検知距離の設定> 検知範囲を狭めます。</p> <p>※上記の設定後、状況が改善されない場合のみ次の設定をおこなってください。 <手かざし時間の切替方法> 検知するまでの時間を長くします。</p> <p>④便器洗浄リモコン裏面の電池カバーを閉める ⑤リモコンをハンガーに取り付ける (P.13)</p>	-
		<p>●24時間以上便器洗浄されなかったときに、配管を保護するため設備保護洗浄がはたらき自動で便器洗浄します。→「切」に変更することもできます。</p>	33
便座・便ふた	便座が冷たい	●便座の温度設定が「切」、または低くなっていませんか？	20,21
		●節電中になっていませんか？ ・ウォシュレット本体操作部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合、節電がはたらいています。便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約15分で温かくなります。→節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	24,25
		●便座に長時間座っていませんか？ ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつと便座ヒーターが「切」になります。→一度便座を立ち、再度お使いください。	-
		●便座、便ふたの上にものを置いていませんか？ →便座、便ふたの上にものを置いている場合は取ってください。	-
		●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。	9
●「暖房便座オフモード」が「入」になっていませんか？ ・室温が約26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にしています。	30		

※1 PS1 以外

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ	
節電	節電ランプが点灯しない	●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？ ・設定が解除される場合があります。→もう一度設定してください。	24,25	
	オフタイム節電が作動しない	●トイレの使用有無を記憶するのに7日間かかり、8日目から節電します。 ●電源プラグを抜くなどして電源がおちると、オフタイム節電に記憶されている時間帯が消え、再び電源を入れた時点から記憶をはじめ、8日目から節電します。 ●オフタイム節電がはたらいているとき（便座と温水のヒーターが「切」の時間帯）に便座に座ると、この時間帯のみ約3週間は便座と温水のヒーターが設定温度になります。	22 -	
脱臭	脱臭がきかない	●「脱臭」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき → 便座に深く腰かけてお使いください。便座に座ると、作動音が聞こえるとき → 脱臭フィルターを掃除してください。それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	31 - 38 41	
	異臭がする	●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。→芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	41	
きれい	オートパワー脱臭が作動しない	●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ●便座から立ち上がって約10秒後に作動します。	31 -	
	ノズルきれいランプが点灯しない	●ノズルきれいランプが点灯しなくなったら「きれい除菌水」を生成する部品の交換時期です。（交換は有料です。）お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。	50	
その他	配管接続部から水漏れする	●接続部のナットがゆるんでいたなら、モンキーレンチなどできつく締めてください。→それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。	50	
	ウォシュレット本体がガタつく	●便座クッションと便器の間に着座スイッチを作用させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。 ●ウォシュレット本体を固定しているボルトがゆるんでいませんか？ →ウォシュレット本体を取りはずしたあと、ベースプレートのボルトをしっかりと固定してください。	8 36	
	ウォシュレット本体から音がする	便座に座ったとき	●プレミストが「入」のときは、プレミスト準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。→「切」に変更することもできます。	16 30
		使用後、便器から離れたとき	●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約60秒間、においを吸い込む力をアップするための音がします。→「切」に変更することもできます。 ●「ノズルきれい」が「入」のときは、洗浄機能（おしり・ビデ）を使用した場合に、ノズルを出してきれい除菌水で洗浄する音がします。→「切」に変更することもできます。	31 30
	使用していないとき（夜間など）	●「ノズルきれい」が「入」のときは、約8時間洗浄機能（おしり・ビデ）を使用しない場合に、きれい除菌水でノズルを洗浄し、その後製品内部の残水を抜く音がします。→「切」に変更することもできます。	30	
便座に座ると便器内に風を感じる	●便器に汚れをつきにくくするため、便座に座ると便器内にプレミストをかけます。ミストが出るときに風を感じることがあります。→「切」に変更することもできます。	16 30		

必要なとき

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな?と思ったら」(P.45～49)をご確認ください。

■保証書 (55 ページに記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日から1年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間

- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品は TOTO (株) の所有となります。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番 (TCF...) → 便ふたの裏などをご覧ください。
- お取付日 → 保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくは TOTO ホームページをご覧ください。

■保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

TOTO ホームページ

<https://jp.toto.com>

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検は TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼の TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休 受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休 (一部地域を除く) 営業時間：9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります



定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、**定期的な点検 (有料)** をおすすめします。また、**長期間 (10年以上)** ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

故障したまま使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに**電源プラグを抜き**、**止水栓を閉めてご使用を中止し**、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

温水洗浄便座・暖房便座を安全に使う3つのポイント

- 1** まず自分で安全チェックを
- 2** 異常があれば販売店、工事店またはメーカーにご連絡を
- 3** 長期間お使いの製品は点検と買い替えを

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある
- 便座コードがぬじれたり、便座で挟み込んだりしている
- 便座にひびや割れがある
- 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある
- 製品から水漏れしている (内部の電子・電気部品が被水)
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている (内部の電子・電気部品が被水)
- 電源コードが熱くなっている
- 電源プラグの差込部が発熱・変色している

一般社団法人

発行元: **日本レストルーム工業会**

<http://www.sanitary-net.com/>

トイレナビ

検索



詳細はこちらをご覧ください

経済産業省

一般社団法人
リビングアメニティ協会

必要とき

仕様

項目		PS1 / PS1A	
定格電源		交流 100V 50 / 60Hz	
定格消費電力		314W	
区分 ^{*1}		貯湯式	
年間消費電力量 ^{*2}	便器洗浄リモコンなし	166kWh / 年 (231kWh / 年)	
	便器洗浄リモコン	169kWh / 年 (233kWh / 年)	
	便器洗浄リモコン	169kWh / 年 (233kWh / 年)	
電源コード長さ		1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)	
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄	約 0.27 ~ 0.43L / min (水圧 0.2MPa のとき)
		ビデ洗浄	約 0.29 ~ 0.43L / min (水圧 0.2MPa のとき)
	吐水温度	温度調節範囲: 切、約 35 ~ 40℃	
	タンク容量	0.49L	
	ヒーター容量	250W	
	安全装置	温度ヒューズ、空焚き防止フロートスイッチ	
	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁	
暖房便座	表面温度	温度調節範囲: 切、約 28 ~ 36℃	
	ヒーター容量	50W	
	安全装置	温度ヒューズ	
脱臭装置	方式	O ₂ 脱臭	
	風量	標準モード: 約 0.09m ³ / min、パワーモード: 約 0.16m ³ / min	
	消費電力	標準モード: 約 1.7W、パワーモード: 約 5.3W	
擬音装置	水の流れる音 (3音源選択式 / ボリューム付)		
給水圧力	最低必要水圧: 0.05MPa (流動時)、最高水圧: 0.75MPa (静止時)		
給水温度	0 ~ 35℃		
周囲使用温度	0 ~ 40℃		
製品寸法	幅 383 × 奥行 530 × 高さ 147mm [便ふた付]		
	幅 383 × 奥行 519 × 高さ 155mm [便ふたなし]		
製品質量	約 5.1kg [便ふた付]		
	約 4.4kg [便ふたなし]		

*1 省エネ法 (2012 年度基準) の区分

*2 省エネ法 (2012 年度基準) に基づいた測定値、() 内は節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

- この製品は、日本国内専用製品です。
- 便ふた付の場合の仕様で記載しています。

■抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	抗菌剤の種類
製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは JIS Z 2801 の抗菌性試験方法による試験を JNLA 認定試験所で実施し、その結果が JIS Z 2801 の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、めり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	無機系
抗菌加工部位	抗菌剤の持続性
暖房便座、便ふた、ノズル、ウォシュレットリモコン (表面シート・ボタン) 便器洗浄リモコン (表面シート・ボタン)	(一社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
	安全性
	(一社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
	禁止事項
	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
	取扱注意事項
	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品 / 別売品

●仕様、品番などは、予告なく変更する場合があります。
希望小売価格などの詳細は、TOTOWeb ショップをご確認ください。
<https://www.toto.jp/ec/html/index.htm>



交換部品

■給水フィルター付水抜栓 (P.39)



品番 TCM1790

■便ふたクッション (P.10)



品番 TCM6918

■便座クッション (P.11)



品番 TCM1792R

■脱臭カートリッジ (P.41)



品番 TCM1788

■脱臭フィルター (P.38)



ご購入には、便ふた裏などに記載している色名が必要です。

品番 TCM6827

別売品

■フレグランスセット

心地よい香りでトイレを演出
芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

ケースを脱臭排気口 (P.11) に取り付けて、フレグランスオイルシート^{*1} を入れたトレーを差し込みます。



ケース
フレグランスオイルシート^{*1} × 8
トレー (フレグランス後付けキット用)
トレー (フレグランス機能付用)

*1 取り替えるときは、必ず専用のフレグランスセットをお求めください。交換の目安は約 30 日間です。(一般家庭で標準的な使用条件にて使用の場合)

■トレー (フレグランス後付けキット用)



品番 TCM2085

■らくらくリモコン

※付属のリモコンとの併設が必要です。



品番 TCA340

■クッション (取付説明書付)

便ふたが窓枠・壁などに当たる場合の、当たり音軽減に。



品番 TCA301

■ウォシュレット。管理清掃用リモコン

日々のお手入れ時に、ウォシュレットの運転「入/切」や温度調節などをワンタッチで操作できます。



品番 TCA393

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンター (裏表紙参照) でご購入の場合

■お届けについて
ご注文から 2 週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。送料につきましては、別途 TOTO パーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。
送料は TOTO パーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

必要とき

定期的な点検

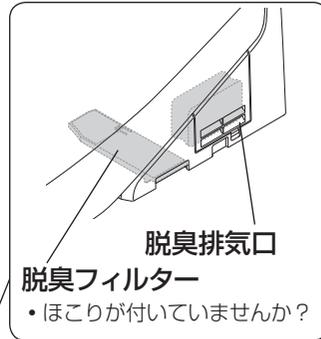
製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いいたします。

ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

便ふた^{※1}

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？



- ### 脱臭排気口
- ### 脱臭フィルター
- ほこりが付いていませんか？

便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれていませんか？

リモコン

- 乾電池が破裂・液漏れしていませんか？



電源プラグ

- ほこりが付いていませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

止水栓

- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりありませんか？

給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりありませんか？
- 水漏れがありませんか？

点検箇所	実施日（年・月・日）		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
リモコン	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日（年・月・日）		
給水ホース	/ /	/ /	/ /
便ふた ^{※1}	/ /	/ /	/ /
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /

※1 便ふた付の場合のみ

TOTO

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス(株)修理受付センター>
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02

お客様	おなまえ	様	取付店	TEL - -
	〒		販売店	
	おところ		お取付日	年 月 日
品番	ウォシュレット PS1・PS1A TCF5514型		保証期間	お取付日から1年間

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理をご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
 - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該商品の不具合
 - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障および損傷
 - 製品の凍結による故障および損傷
 - 指定以外の電源（電圧、周波数）、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
 - 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水による不具合
 - 車輻、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
 - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
 - ゴミかみや水あか固着による不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、取付店・販売店、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5 本書は日本国内においてのみ有効です。

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010

必要なとき